



「市民所得向上に向けて」
～ テコ入れすべきターゲットを分析しよう～

RESASを活用した政策立案ワークショップ
沖縄県 うるま市

株式会社富士通総研
行政経営グループ チーフシニアコンサルタント
山尾 一人

市民所得向上が地域にもたらす効果とは？

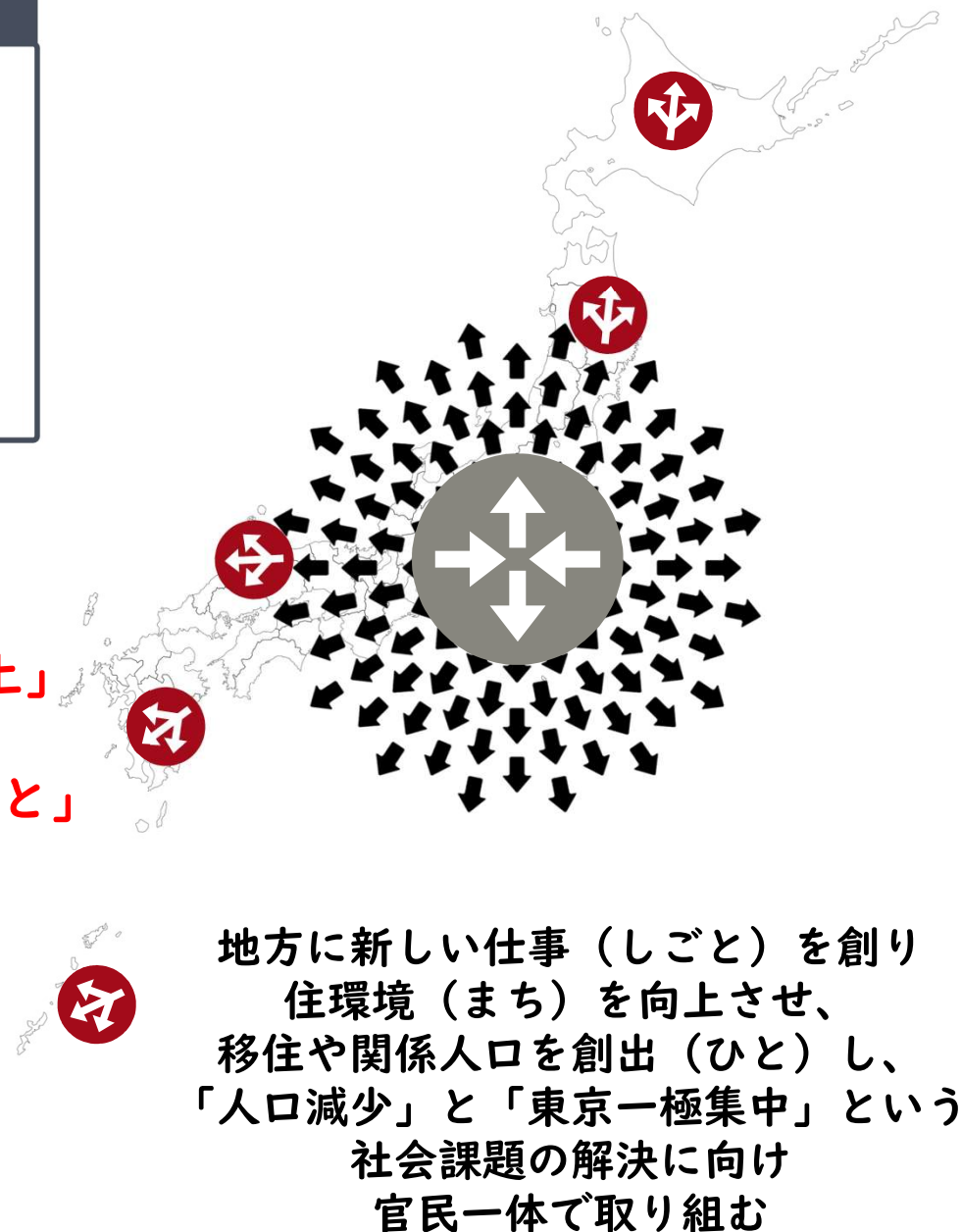
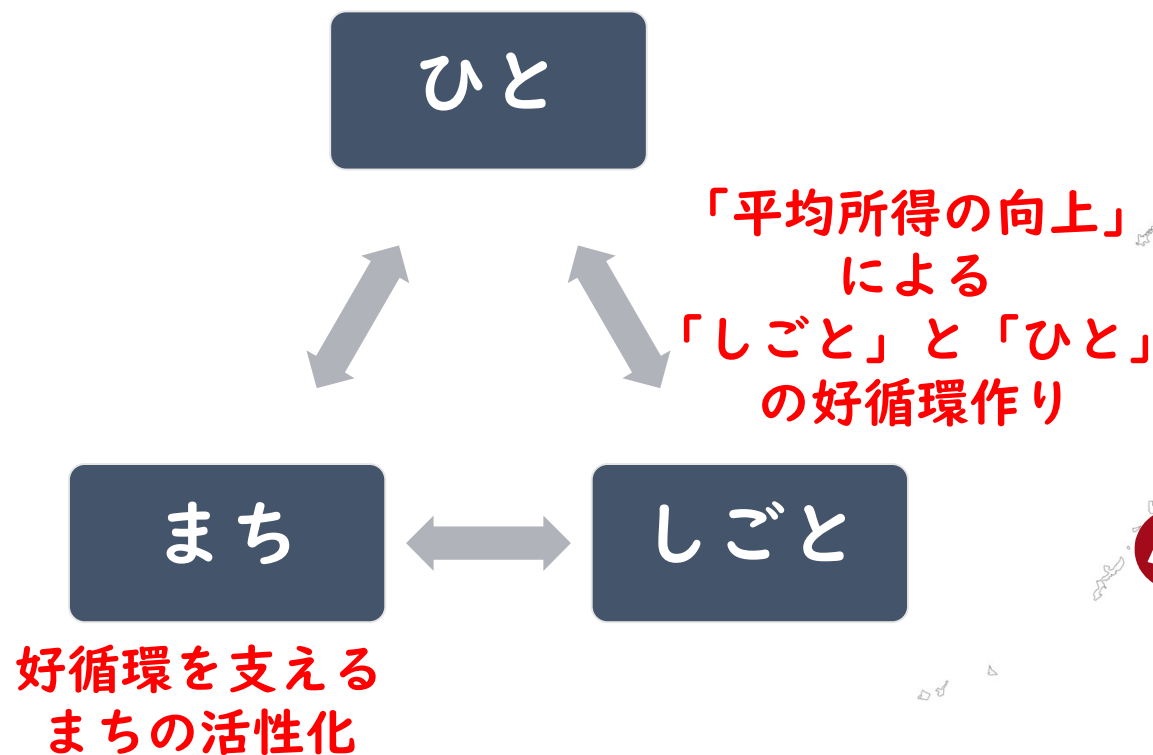
地方創生の目標

<地方創生>

- 人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し政府一体となって取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生



地方の平均所得向上（ローカルアベノミクス）
～地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする～



今回のベースラインとなる現状の定量的データを理解しよう

うるま市における市民所得の現状とは？

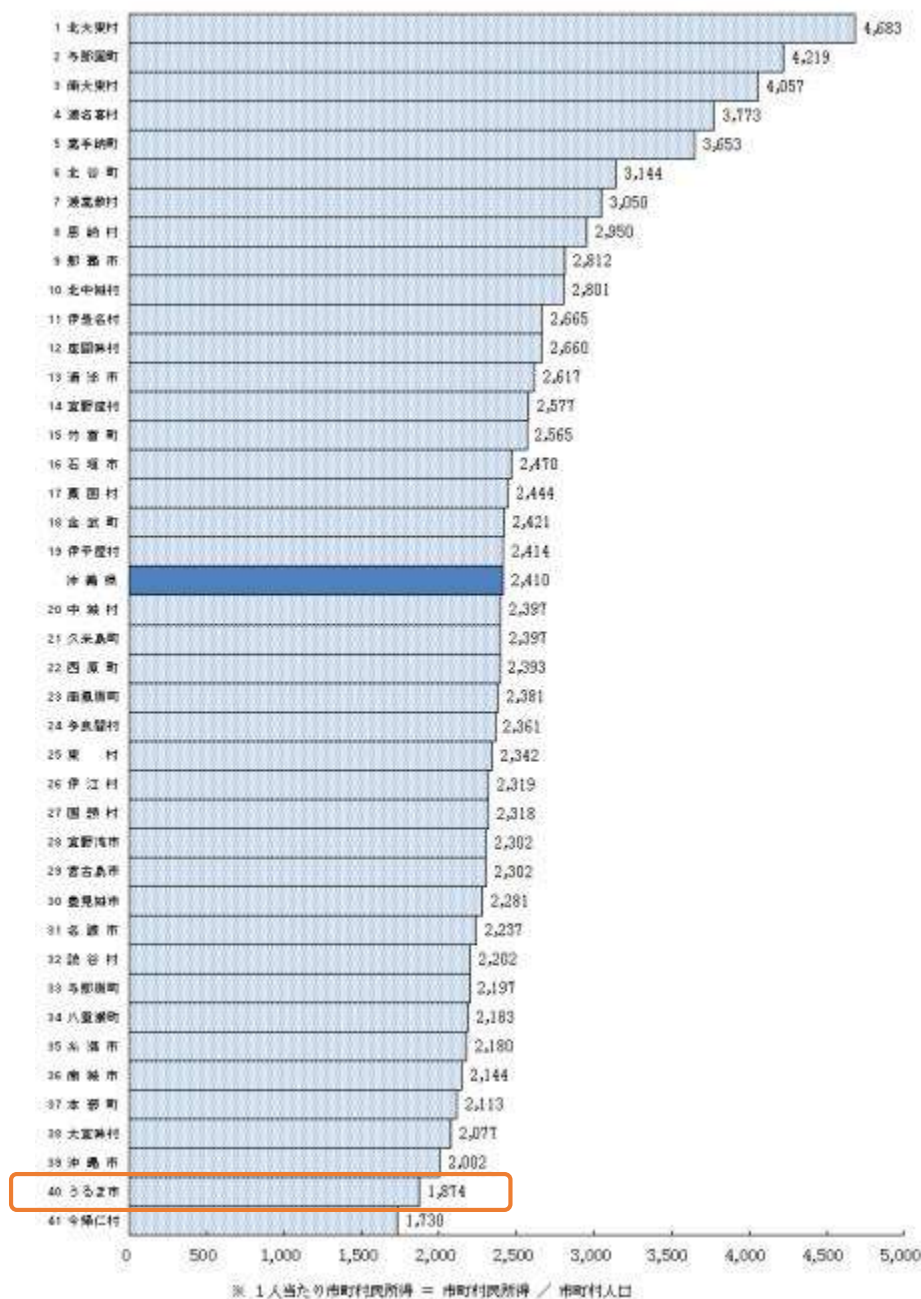
沖縄県内における市町村所得ランキング

<所得額・時系列推移>

- うるま市における1人あたり市町村所得は、令和元年度で1,874（千円）

<他団体比較>

- 令和元年度では沖縄県の平均よりも23.6%低く、県内41市町村で40位



出所：沖縄県統計資料WEBサイト

「沖縄県市町村所得」

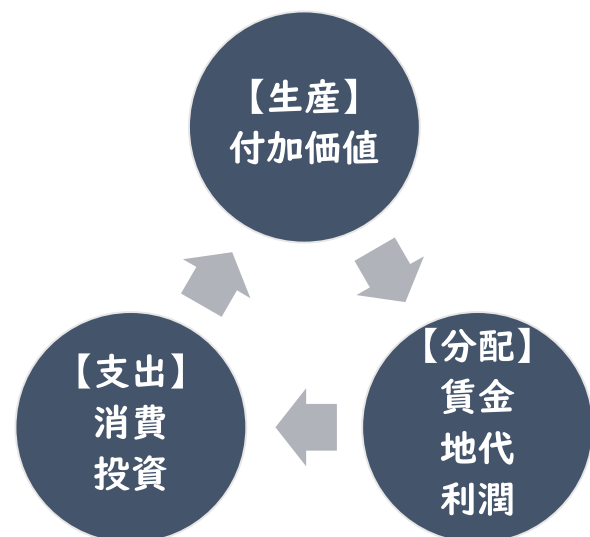
[https://www.pref.okinawa.jp/toukeika/ctv/RI/r03gaiyo\(RI\).pdf](https://www.pref.okinawa.jp/toukeika/ctv/RI/r03gaiyo(RI).pdf)

市民所得の計算方法とは？

市民所得の計算方法

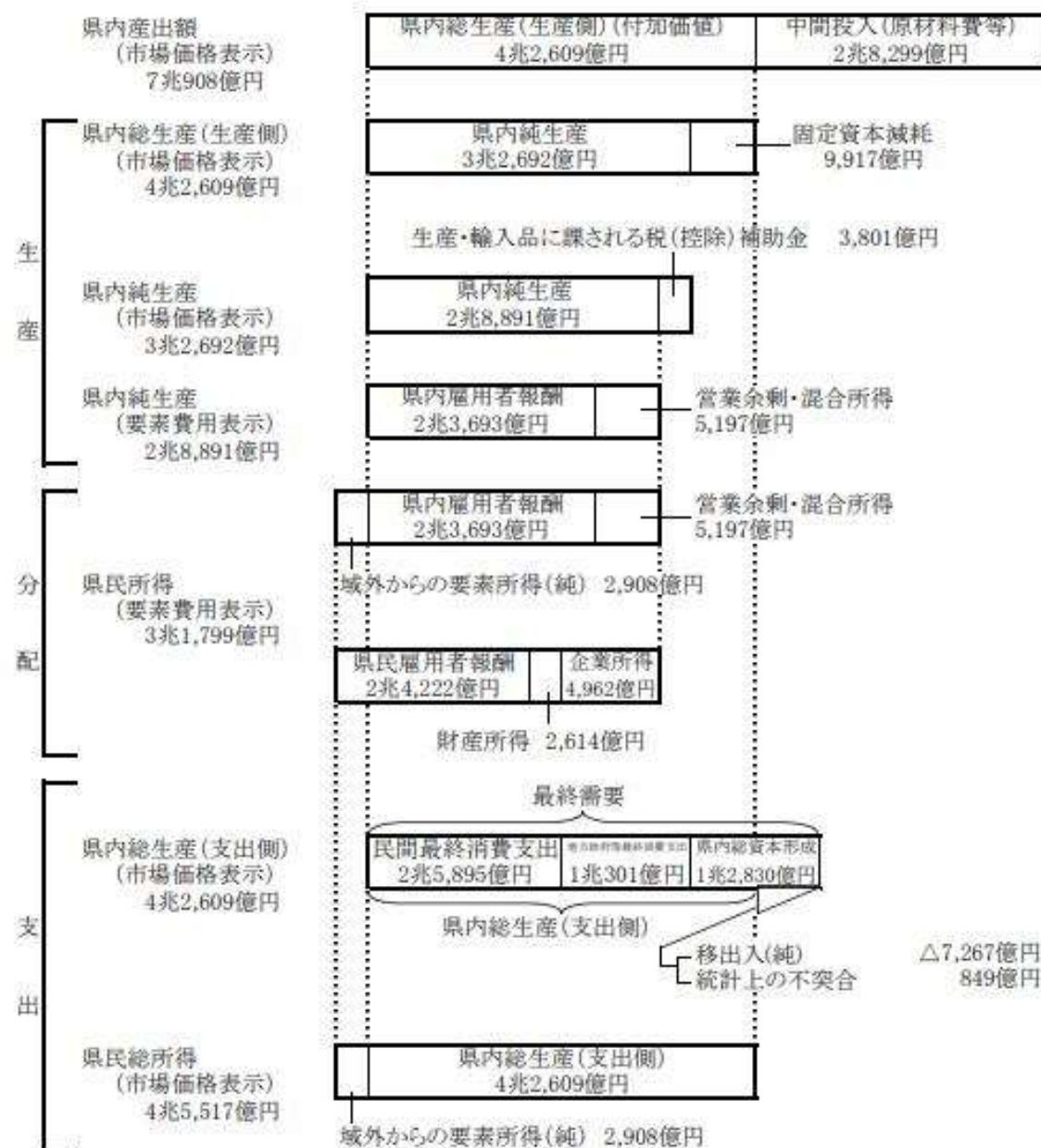
【県民経済計算】

- 県内あるいは県民の経済の循環と構造を生産、分配、支出等各方面にわたり計量把握することにより県経済の実態を包括的に明らかにする総合的な県経済指標



【県民所得】

- 県民経済計算の生産・分配・支出の3面のうち、分配面で計算
- 県民雇用者報酬、財産所得、企業所得の合算値であり、県民個人の所得（給与）だけではなく企業の利潤なども含んだ県民経済全体の所得
 県民雇用者報酬…県民が受け取る給料や退職金など
 財産所得…企業からの配当や利子、賃貸料など
 企業所得…会社や自営業の営業利益



出所：沖縄県統計資料WEBサイト「県民経済計算」

<https://www.pref.okinawa.jp/toukeika/accounts/2020/acc2.pdf>

市民所得向上に向けてうるま市が取り組める領域とは？

市民所得向上に向けた達成目標と本ワークショップで検討する領域

- ・ 市民所得向上に向けては、直接的には市民雇用者報酬、財産所得、企業所得の向上を図る必要がある
- ・ このうち、基礎自治体（うるま市）として取り組める、市民と企業のそれぞれに対する施策例は以下の通り
- ・ 本ワークショップでは、産業の視点から、企業所得向上や市民雇用者報酬の向上に向けた企業視点からの課題について整理

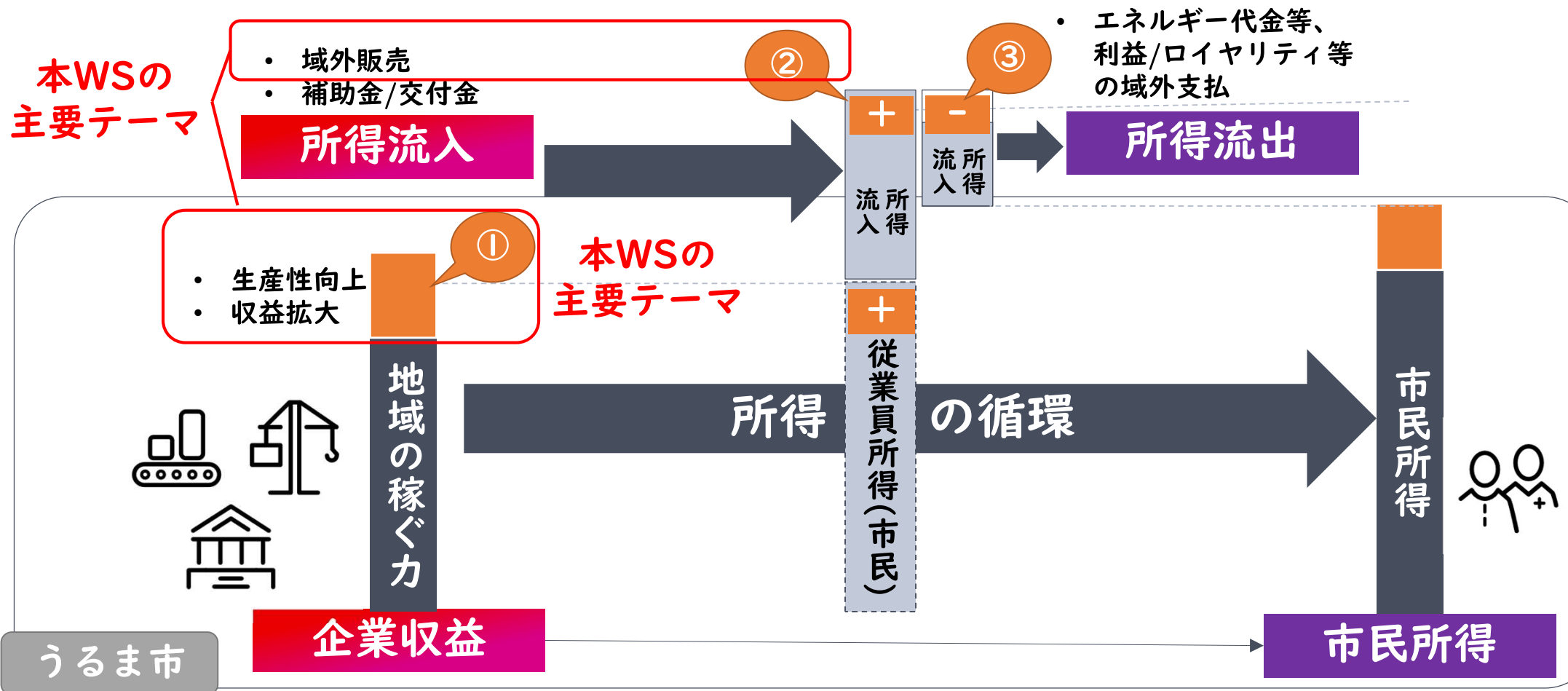
費目	市民雇用者報酬	財産所得	企業所得
達成目標	・ 市民雇用者の給料等の報酬向上	・ 財産取得の向上	・ 事業者の営業利益向上
うるま市の施策例	市民	投資促進	
	企業		✓ 既存事業者の産業競争力向上 ✓ 新規高付加価値企業の誘致

産業振興の視点から市民所得向上に向けた課題を整理
(メリハリのある産業支援による市民所得向上へ)

地域経済循環の構造とは？

市民所得向上のメカニズム

- ① 企業の収益拡大等による地域の稼ぐ力（労働生産性等）の向上
- ② 地域外からの所得流入の拡大（輸出・移出拡大、補助金・交付金、利子・賃料収入拡大）
- ③ 地域外への所得流出を縮小（エネルギー代金等の地域外への支払い等の削減）



地域の稼ぐ力を高める経済構造とは？

地域の稼ぐ力を高める経済構造

域内産業における労働生産性を高めるポイントは以下の通り

- ・ 得意・核となる産業のうち、労働生産性の低い産業の生産性向上、設備投資促進
- ・ 域内調達率の向上
- ・ 地域間交易の活発化

絶対優位

- ・ 他地域に比べて労働生産性が高い産業

域内取引

- ・ 域内の企業取引の中核となる産業

比較優位

- ・ 得意な域内外から所得を稼ぐ産業

外貨稼ぎ

- ・ 地域の生産物を域外に販売して稼ぐ産業

不得意産業

- ・ 他地域と比べて不得意な産業

- ・ 既に労働生産性が高いことため、優先度は低い

【生産性向上】

- ・ 得意な産業、核となる産業で労働生産性の向上

【域内調達率向上】

- ・ 域内調達率を拡大することで所得上昇が期待

【設備投資】

- ・ 設備投資等で労働生産性向上が期待

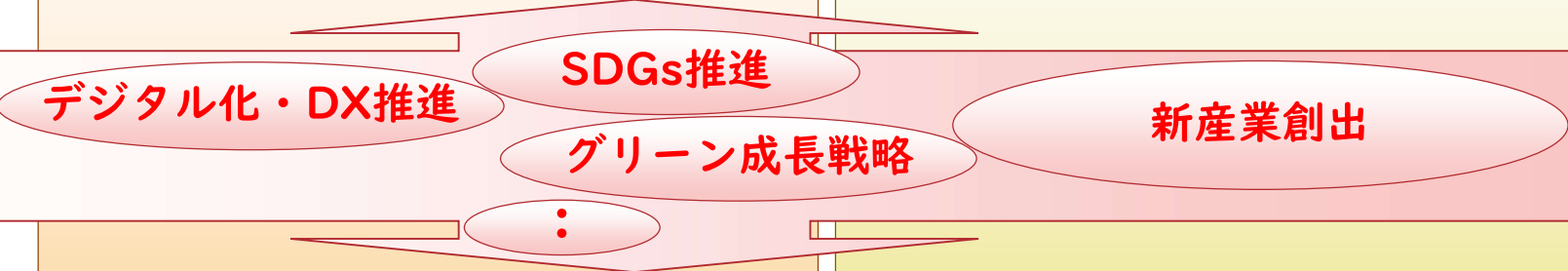
【地域間交易の活発化】

- ・ 地域外との交易を活発化することで労働生産性向上が期待

- ・ 不得意な産業にテコ入れしても効果は限定的
(場合によっては域外へ発注も)

本WSにおける産業振興の対象とは？

- 産業振興を図るうえでは、既存事業者と新規事業者に大分されるが、データ分析という点では既存産業の視点からの分析

	既存事業者への産業競争力強化	新規事業者の創出
これまでの 主要施策	- 事業承継 - 経営相談 - 販路開拓支援 - 人材育成支援 など	- 用地確保 - 企業誘致 - 創業支援 - 企業マッチング など
対応すべき 課題		
今後新たに 検討すべき 施策	- 脅威に影響を受けない事業の確立 (地域)DX推進 - 新事業（商品・サービス）の創出・転換	これからの地場産業を支える新たな成長産業の創出

地域課題分析ナビゲーション

分析フロー		分析の概要	分析データ
基礎分析	地域経済循環の全体構造を把握する	- 地域で稼いだ所得の流入/流出の流れに着目し、地域経済循環の全体構造を把握する - 雇用者所得やその他の所得の流出入状況から所得流出が生じているかを把握する。 - 民間消費、民間投資、その他支出の流出入状況から所得流出が生じているかを把握する	地域経済循環図
	高付加価値産業を把握する	付加価値の産業構造を分析し、地域に高い付加価値を生み出している産業を把握する	全産業の構造-付加価値額
	事業所数を把握する	事業所数の産業構造やその増減を分析し、事業所の観点から地域を支える産業やその動向を把握する	全産業の構造-事業所数 事業所数
	雇用の吸収力が高い産業を把握する	従業者数の産業構造を分析し、雇用の吸収力が高い産業を把握する	全産業の構造-従業者数
	稼ぐ力がある/地域が得意とする産業を把握する	- 付加価値額が高い産業の中から稼ぐ力が大きい産業を把握する - 付加価値額が高い産業の中から地域が得意とする産業を把握する	労働生産性（企業単位） 環境省「地域経済循環分析」 修正特化係数（付加価値額）
	地域外から稼ぐ産業を把握する	産業別の移輸出入額から地域外から所得を稼ぐ産業を分析し、特に注力すべき産業を把握する	移輸出入収支額（産業別）
	地域の核となる産業を把握する	他産業に与える/他産業から受ける影響度から地域の取引の核となる産業を分析し、特に注力すべき産業を特定する	影響力・感応度分析（産業別）

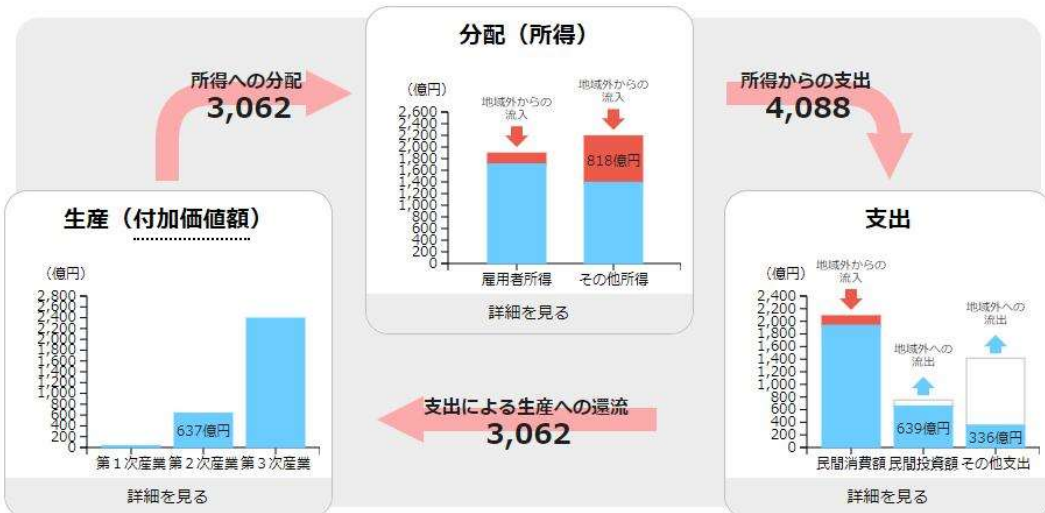
地域経済循環の全体構造とは？

地域経済循環率
74.9%

地域経済循環図

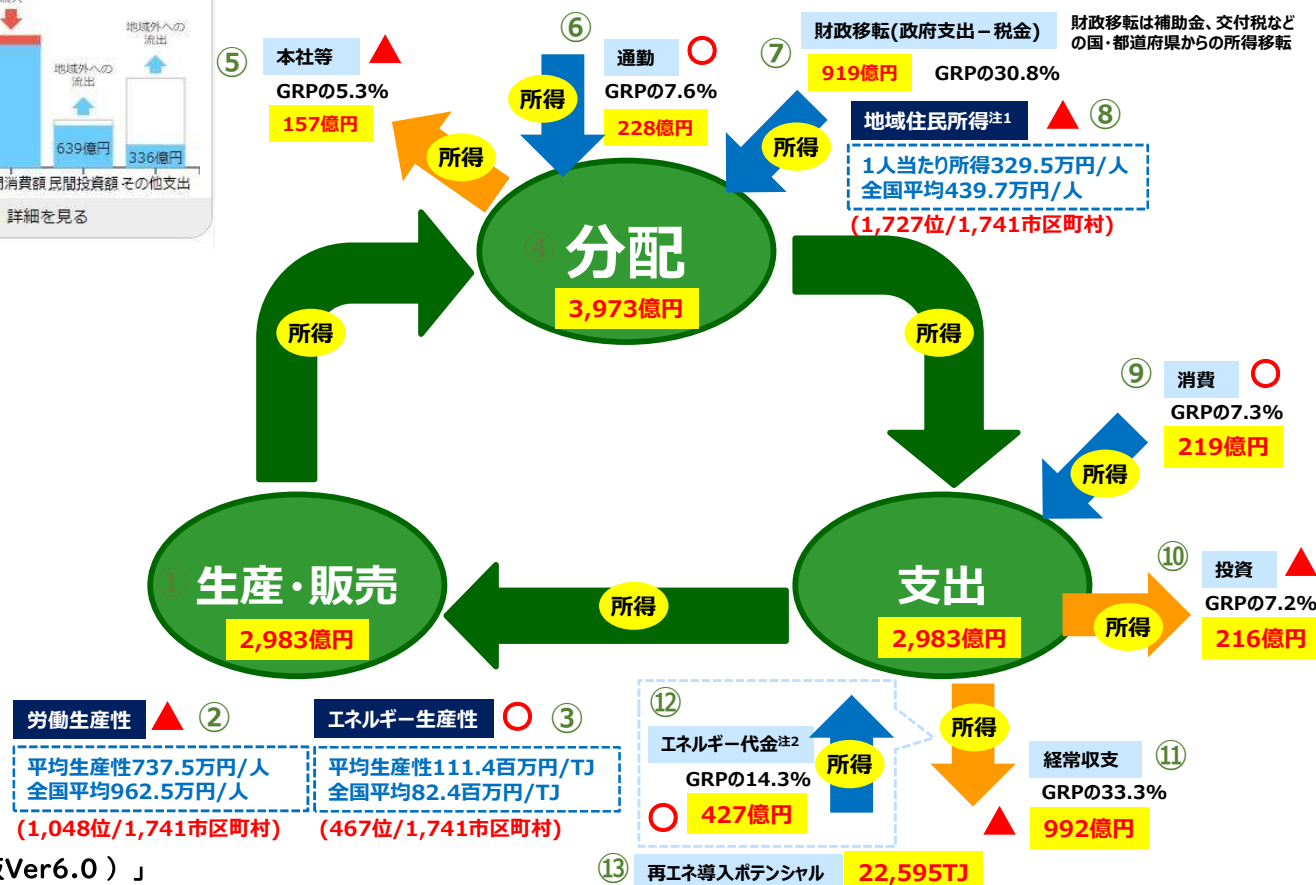
2018年

指定地域：沖縄県うるま市



出所：RESAS「地域経済循環マップ」>地域経済循環図

- うるま市の労働生産性は全国平均よりも低い
- 財政移転による流入が多く、分配（約4,000億円）は生産・販売（約3,000億円）より高いものの、住民所得は全国平均に比べて圧倒的に低い
- 支出については経常収支（-約1,000億円）が大きく、地域系残循環率が低くなっている

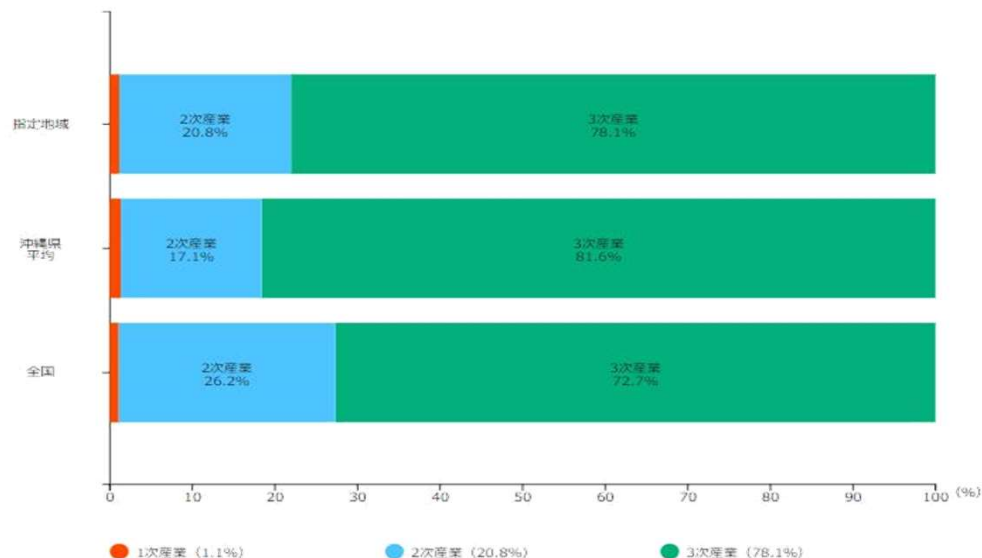


出所：環境省「地域経済循環分析（2018年版Ver6.0）」

地域に高い付加価値を生み出している産業とは？（付加価値額）

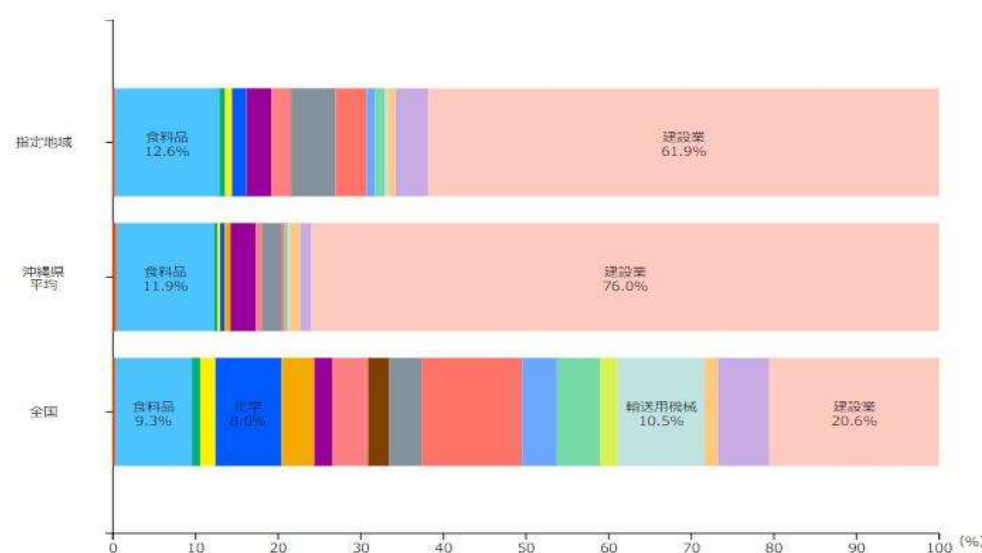
地域内産業の構成割合（付加価値額（総額））

沖縄県うるま市
2018年



- 沖縄県平均に比べると、やや第2次産業の割合が高いものの、第3次産業が生み出す付加価値額が大きい
- 2次産業では沖縄平均と同様、建設業、食料品製造業の割合が高く、その他製造業の割合も高い
- 3次産業では沖縄平均と比べると電気業の割合が高い

2次産業



3次産業



地域に高い付加価値を生み出している産業とは？（付加価値額）

- 医療・福祉、建設業、製造業及び卸売業・小売業の付加価値額構成比が高い
- ＜2次産業＞
 - 建設業 …総合工事業、職別工事業、設備工事業
 - 製造業 …食料品製造業、金属品製造業
- ＜3次産業＞
 - 医療・福祉 …社会保険・社会福祉・介護事業
 - 卸売業、小売業 …飲食料品小売業、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業

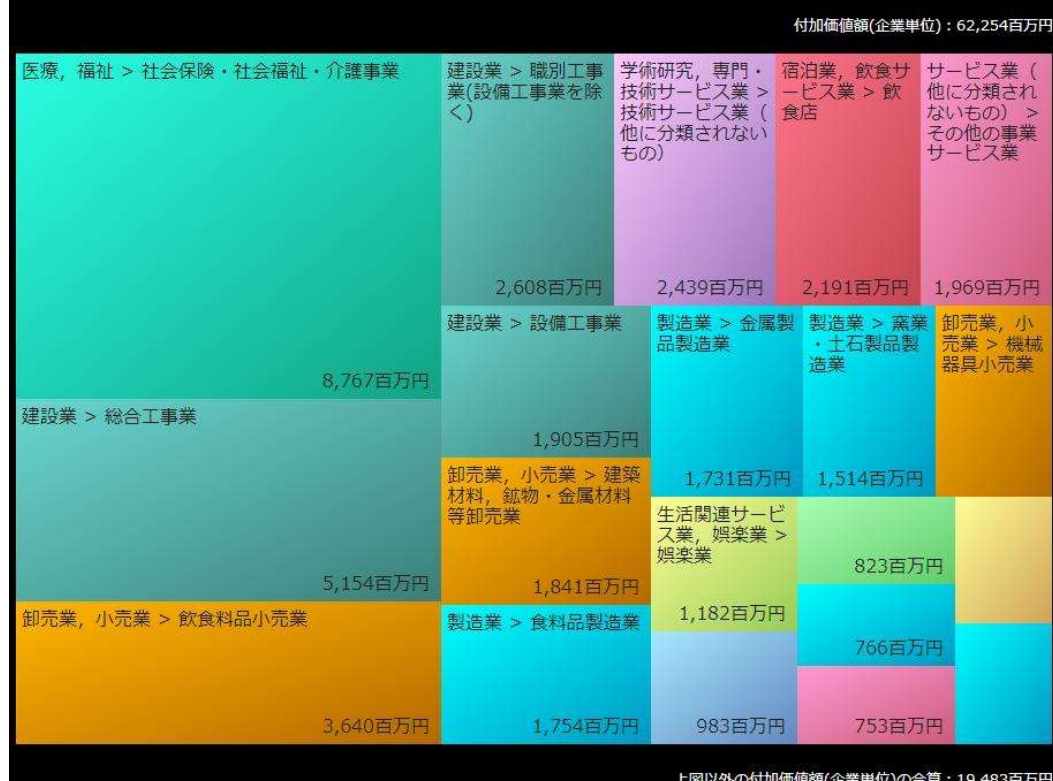
2016年 付加価値額(企業単位) 大分類

沖縄県うるま市



2016年 付加価値額(企業単位) 中分類

沖縄県うるま市

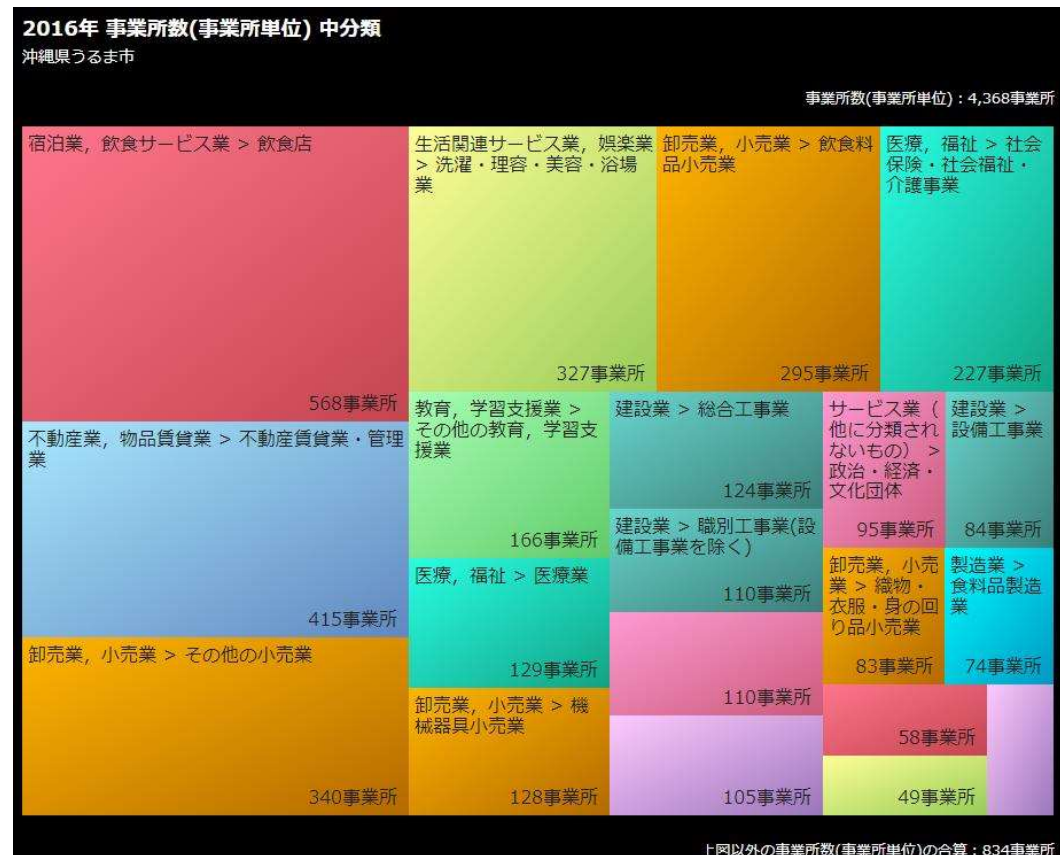


地域を支えている産業とは？（事業所数）

- 卸売業・小売業、宿泊業・飲食サービス業、不動産業・物品賃貸業、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉の順に事業者数が多い

- 卸売業、小売業
- 宿泊業・飲食サービス業
- 不動産業・物品賃貸業
- 生活関連サービス業・卸売業
- 医療・福祉

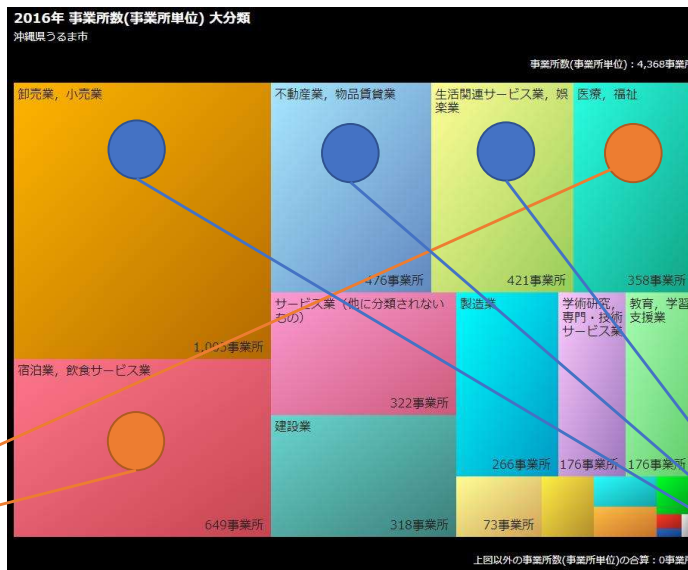
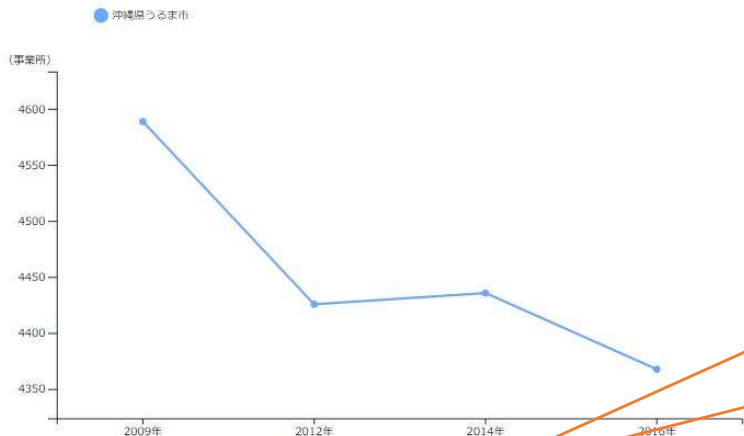
- …その他の小売業、飲食料品小売業
- …飲食店
- …不動産賃貸業・管理業
- …洗濯・利用・美容・浴場業
- …社会保険・社会福祉・介護事業、医療業



地域を支えている産業とは？（事業所数）

事業所数

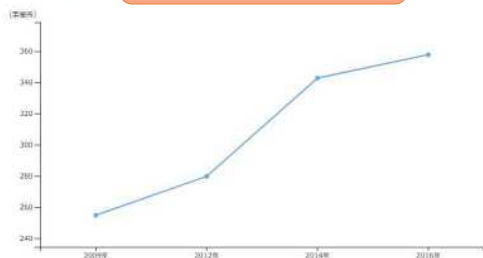
産業：すべての大分類 > すべての中分類



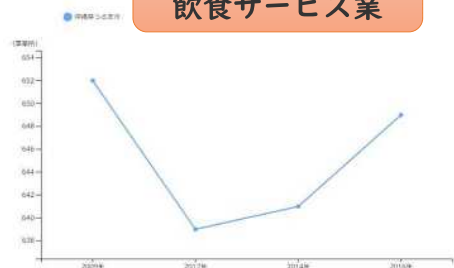
- 事業所数は減少傾向にあり、事業所数の多い卸売業・小売業、不動産業・物品賃貸業、生活関連サービス業・卸売業も同様であるが、宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉については増加傾向にある

増加傾向

医療・福祉

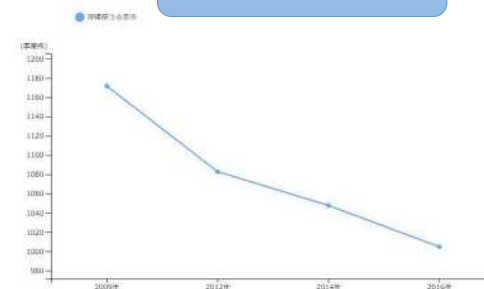


宿泊業・飲食サービス業

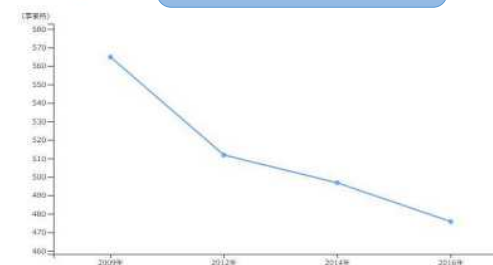


減少傾向

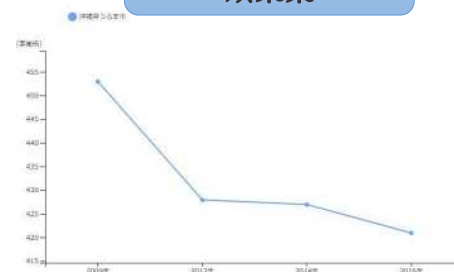
卸売業・小売業



不動産業・物品賃貸業



生活関連サービス・娯楽業



雇用の吸収力が高い産業とは？（従業者数）

- 卸売業・小売業、医療・福祉、サービス業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に従業者数が多い
 - 卸売業、小売業 …飲食料品小売業、その他の小売業
 - 医療・福祉 …社会保険・社会福祉・介護事業、医療業
 - サービス業 …その他の事業サービス業
 - 製造業 …食料品製造業
 - 宿泊業・飲食サービス業 …飲食店
 - 建設業 …総合工事業

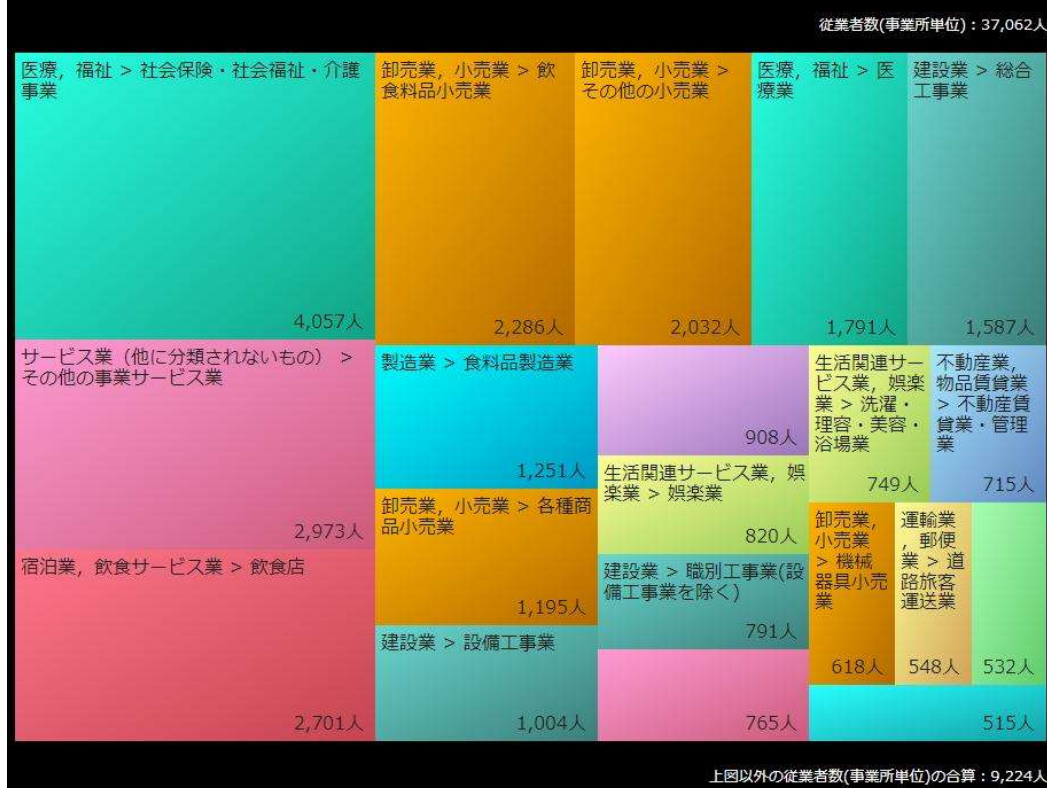
2016年 従業者数(事業所単位) 大分類

沖縄県うるま市

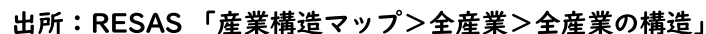


2016年 従業者数(事業所単位) 中分類

沖縄県うるま市



うるま市における稼ぎ頭の産業とは？（生産額）



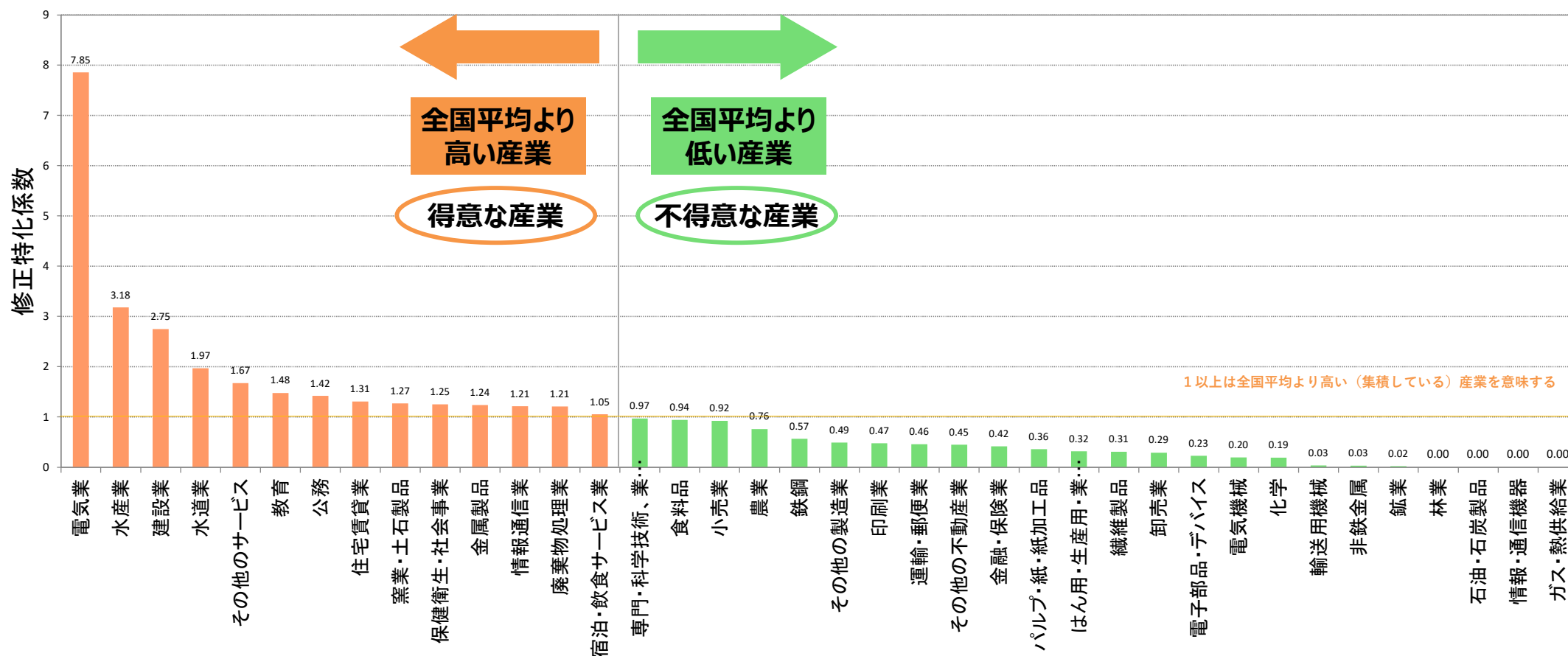
- 1位 建設業 (17.5%)
2位 電気業 (11.9%)
3位 保健衛生・社会事業 (8.1%)
4位 住宅賃貸業 (7.9%)
5位 情報通信業 (6.4%)
6位 専門・科学技術、業務支援サービス業 (6.2%)



地域の得意な産業とは？（修正特化係数）

- 地域の稼ぎ頭となる産業、電気業、建設業、その他のサービス、水産業、水道業、情報通信業等は、全国と比較してもシェアが高く、地域の得意な産業である

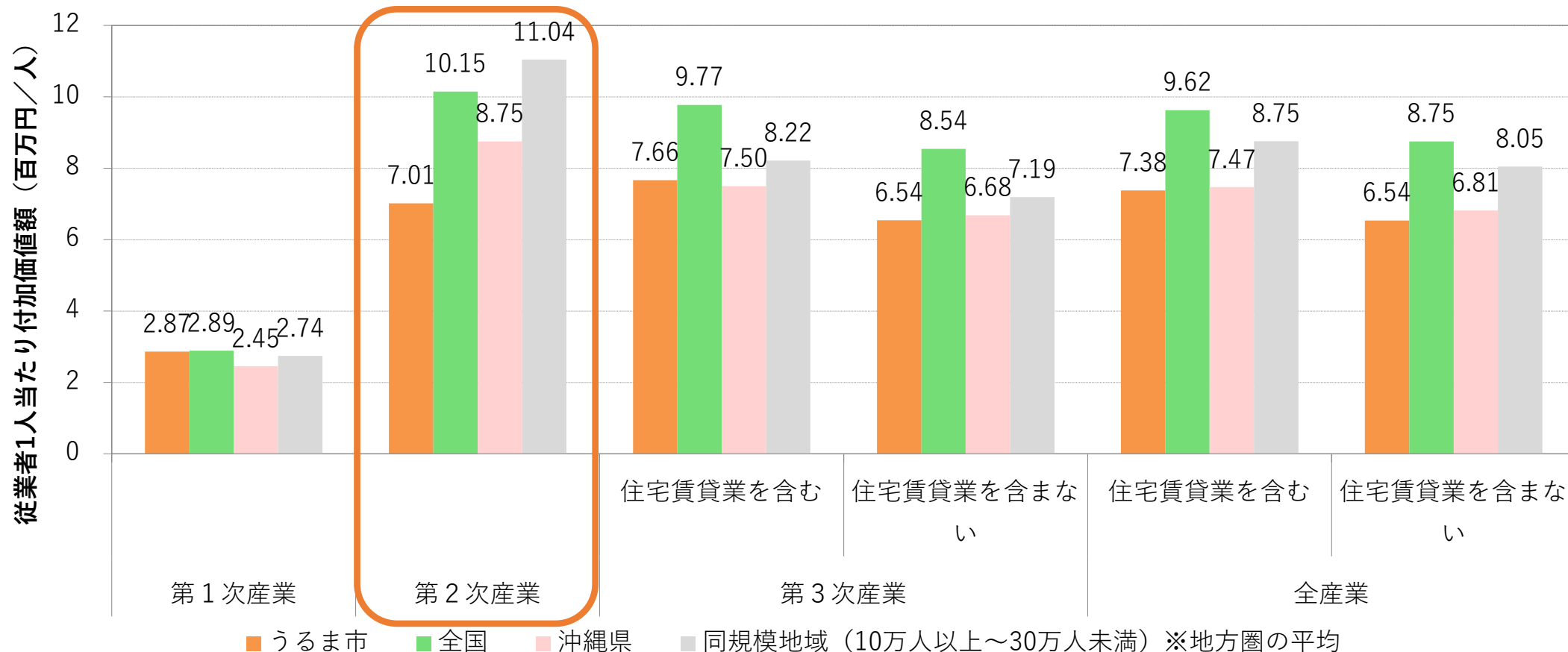
産業別修正特化係数（生産額ベース）



地域の稼ぐ力のある産業とは？（労働生産性）

- ・付加価値額の大半を占める第3次産業、また全産業では全国よりは低いものの、沖縄県平均と比較してもそれほど大きな差異はなし
- ・一方で、沖縄県平均に比べて付加価値額の高い第2次産業では、全国・沖縄県平均より低い

従業者1人当たり付加価値額（労働生産性）

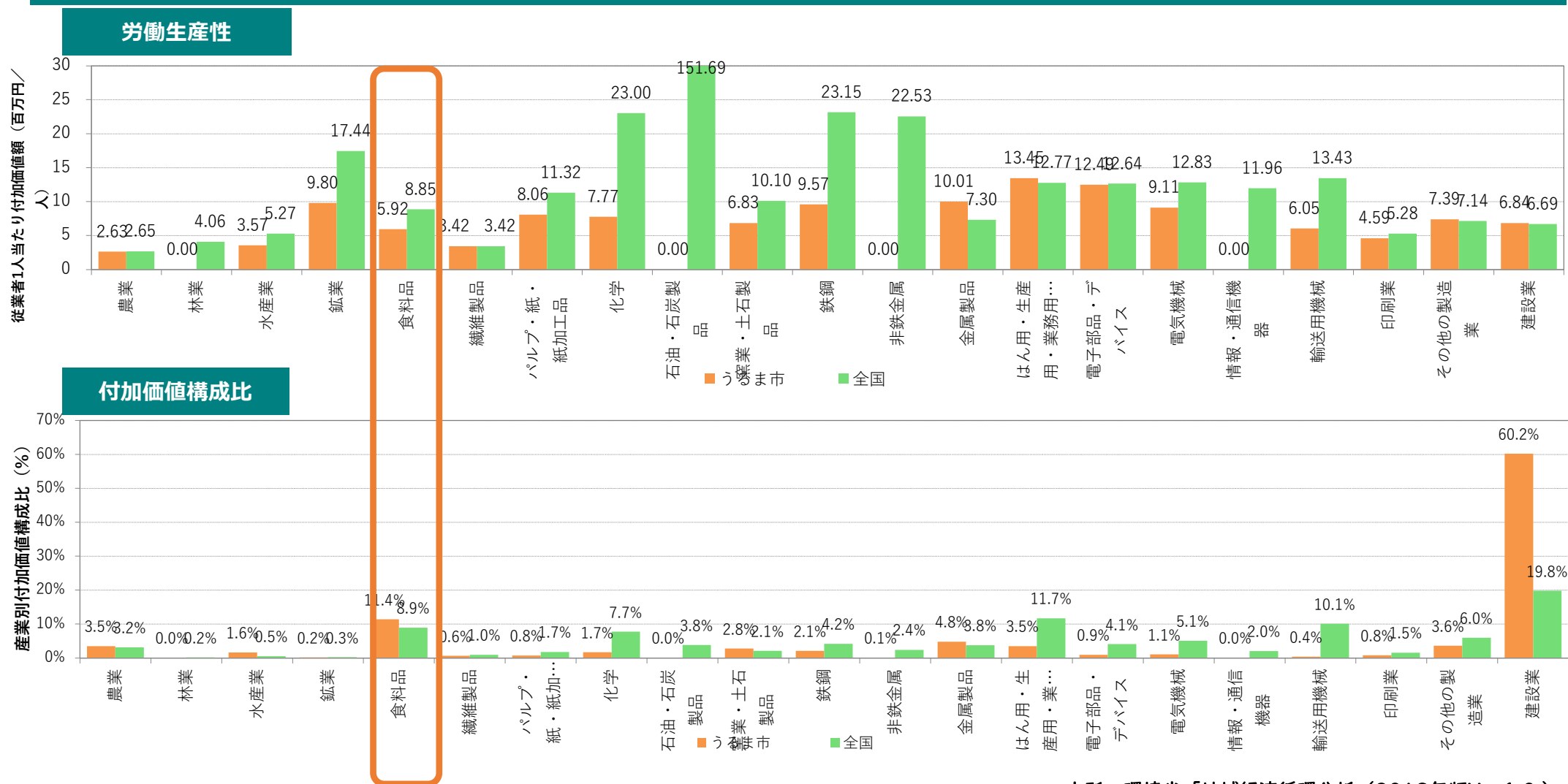


注）国民経済計算の不動産業には帰属家賃が含まれており、地域経済循環分析用データの産業分類でも第3次産業の住宅賃貸業に帰属家賃が含まれている。帰属家賃は、実際には家賃の受払いを伴わないものであるため、これを含む場合と含まない場合の2パターンで労働生産性を作成している。

地域の稼ぐ力のある産業とは？（労働生産性）

- ・ 付加価値構成比の高い建設業は全国水準と同等大半を占める第3次産業、また全産業では全国よりは低いものの、沖縄県平均と比較してもそれほど大きな差異はなし
- ・ 一方で、沖縄県平均に比べて付加価値額の高い食料品製造業では、全国・沖縄県平均より低い

第1次・2次産業の産業別労働生産性及び付加価値の構成比



地域の稼ぐ力のある産業とは？（労働生産性）

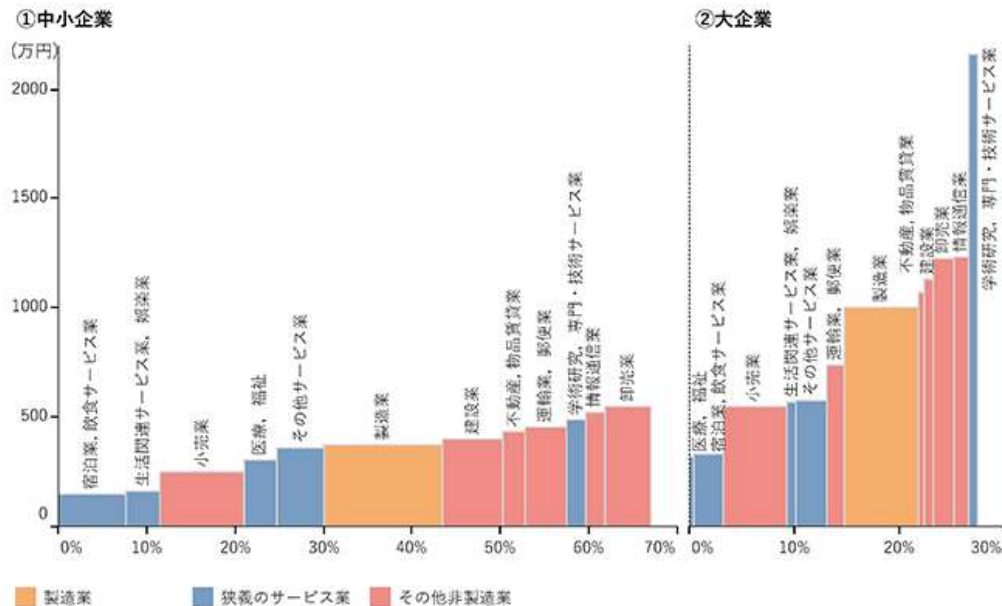
- ・ 第3次産業のうち、付加価値構成比の高い電気業、住宅賃貸業は全国と同水準
- ・ 情報通信業については、全国に比べて高い水準
- ・ 保健衛生・社会事業については、労働生産性とサービス水準の両輪での議論が必要

第3次産業の産業別労働生産性及び付加価値の構成比



【ご参考】労働生産性の高い業種とは？（労働生産性）

第1-2-4図 労働生産性と労働構成比



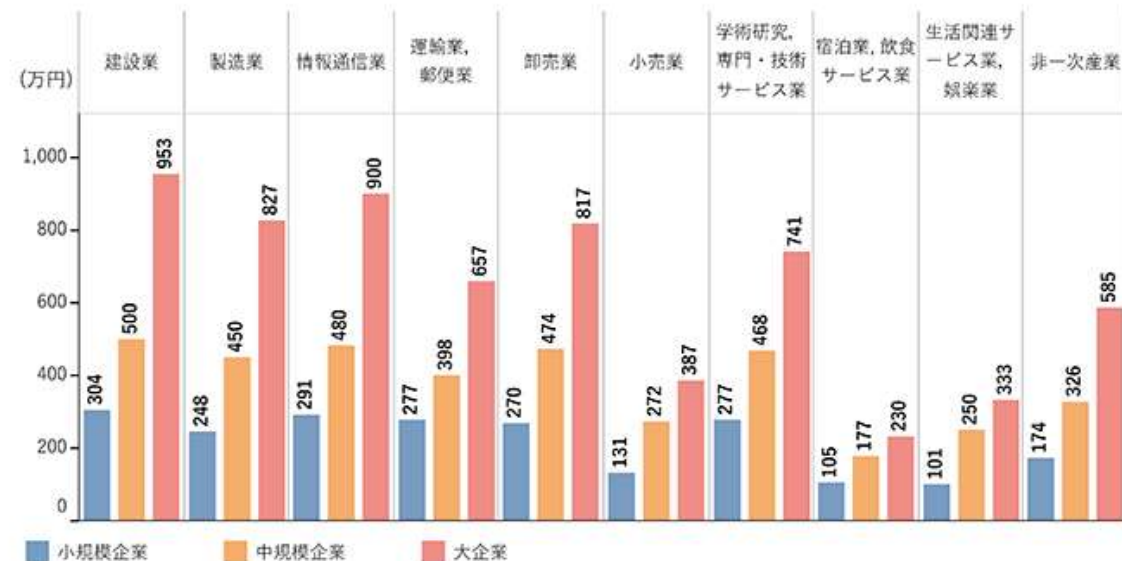
資料：総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」再編加工

(注)1.ここでいう狭義のサービス業とは、日本標準産業分類（第13回改訂）の大分類L～Rに属する業種を指す。

2.従業者構成比（横軸）の小さい業種について図表上は省略しているため、合計しても100%にならない。

- 業種により労働生産性は異なるとともに、企業規模に応じて労働生産性も異なることから、地域の産業構造、企業規模等を踏まえながら、労働生産性向上により所得向上にどの程度寄与し得るかについて、分析が必要

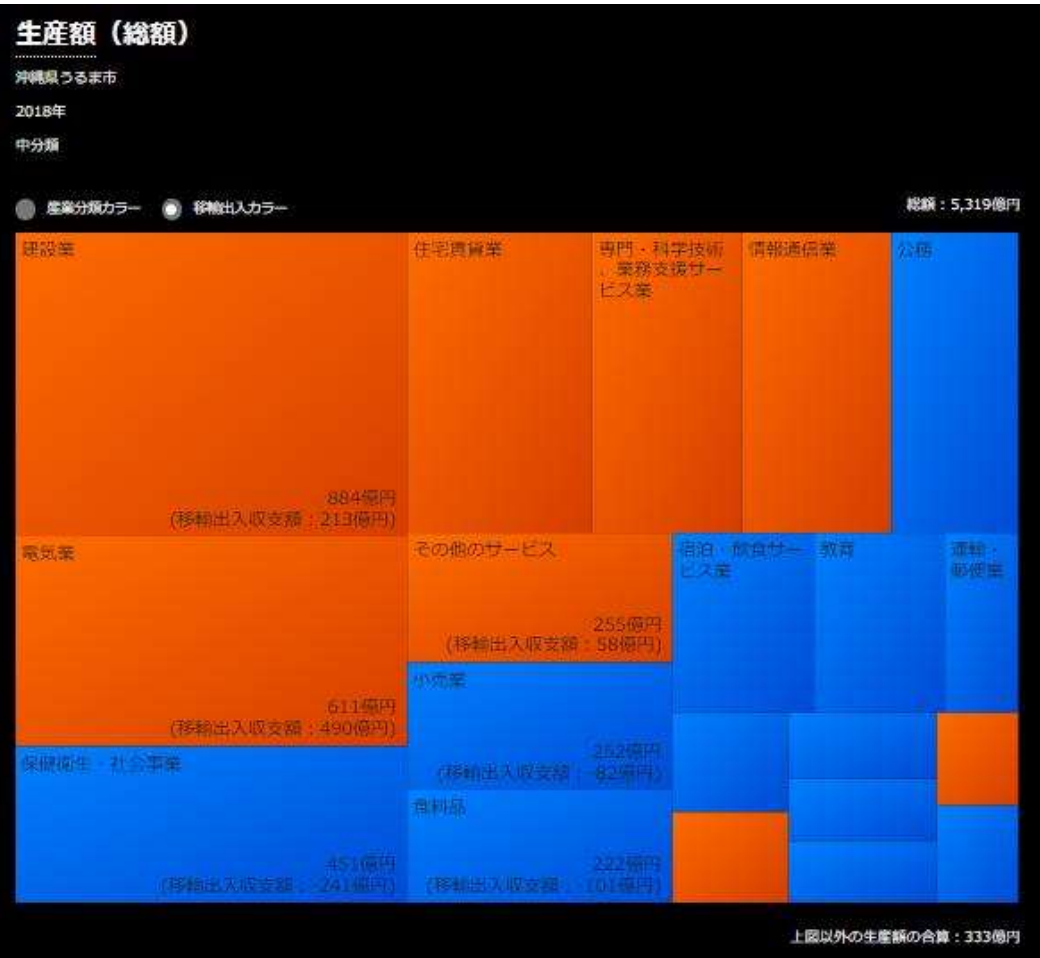
第1-2-7図 企業規模別・業種別の労働生産性



資料：総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」再編加工

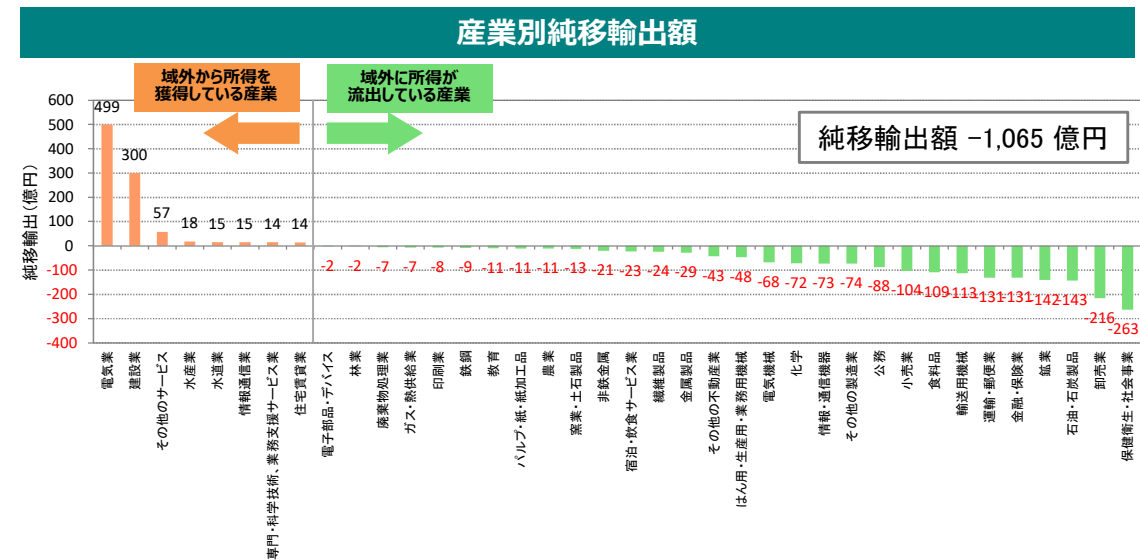
(注)数値は中央値。

域外からお金を稼ぐ産業とは？（純移輸出額）



出所：RESAS 「産業構造マップ>全産業>全産業の構造」

- 1位 電気業
- 2位 建設業
- 3位 その他のサービス
- 4位 水産業
- 5位 水道業
- 6位 情報通信業

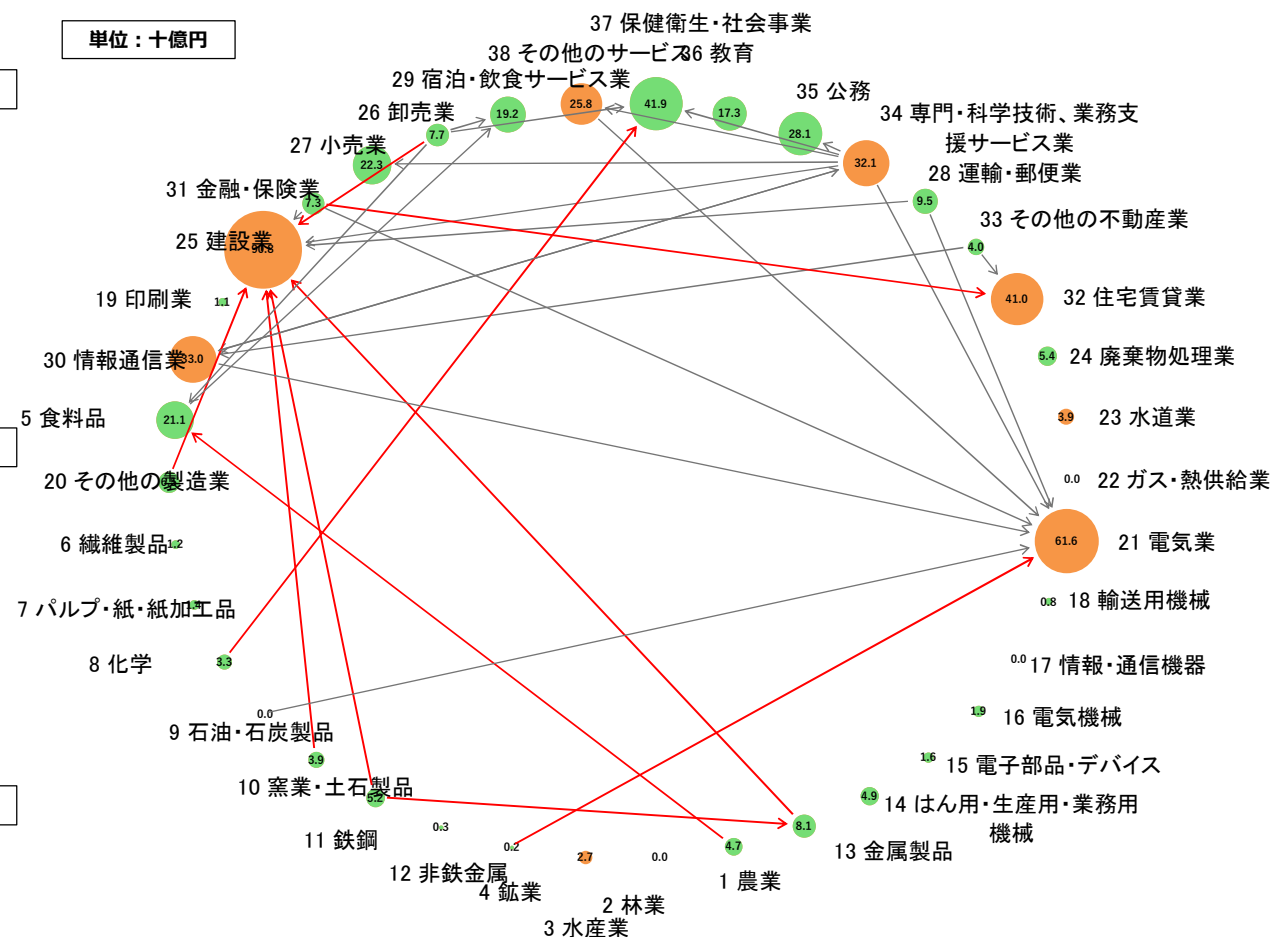


地域の核となる産業とは？（産業間取引状況）

- 域内間の産業取引の割合が高く、域内産業への波及が高い産業は建設業、電気業、住宅賃貸業

地域の主要な産業間取引構造

単位：十億円



- 純移輸出がプラスの産業
(円の大きさ及び数値は当該産業の地域内生産額)
- 純移輸出がマイナスの産業
(円の大きさ及び数値は当該産業の地域内生産額)

- 当該産業（矢印始点）が他の産業（矢印終点）に販売したモノ・サービスの総額が地域内生産額(産業合計)の0.2%以上を占める取引
- 当該産業（矢印始点）が他の産業（矢印終点）に販売したモノ・サービスの総額が地域内生産額(産業合計)の0.2%以上を占める、かつ当該産業の地域内生産額の30%以上を占める取引

うるま市における労働生産力向上に向けたテコ入れすべき産業とは？

- ・ 既存事業者におけるデータ分析を通して、まずはテコ入れすべき産業について考察
※なお、事業者の特性に応じてよりミクロな視点でのデータ分析により最適な施策の検討が必要

施策例

製造業 (食料品)

- ・ 県内でも製造業の付加価値の割合が高いなか、食料品製造業は核となる産業であるものの、労働生産性が低く、域外からお金を稼ぐ産業となっていない

- ・ 新規需要開拓
／安定供給の確保
- ・ 生産性向上
- ・ 企業規模拡大

情報通信業

- ・ 全国より労働生産性が高いことから、その強みを活かすことで、市内の労働生産性の底上げが期待できる

- ・ 企業誘致
- ・ 販路開拓／域内マッチング
- ・ 企業規模拡大

専門・科学技術、 業務支援サービス業

- ・ 近隣との大学院との連携によるポテンシャルを有しており、地域の核となる産業ではあるものの、労働生産性が低い

- ・ 域内企業の産業競争力強化に資する研究開発促進
- ・ 企業誘致